

科目名 「行動心理学」

学年	学期	科目責任者
2	前学期	山口慎史

学習目標 (GIO)	自分と他者の「行動」と「心理」の理解を深める。将来の歯科衛生士として、円滑な人間関係を築くためのコミュニケーション能力や、人々を健康 (well-being) へと導くための知識を、性格・動機づけ・社会・発達などのあらゆる角度から学び、その知識を習得する。
担当教員	山口慎史
教科書	授業時に適宜、資料を配布する。
参考図書	随時、紹介する。
評価方法 (EV)	評価方法：出席状況、受講態度、課題レポートにより総合的に評価する（試験は実施しない） 評価基準：授業への積極的な参加を重視する 出席および受講態度（40点）／演習（30点）／課題レポート（30点）
学生への メッセージ オフィスアワー	本講義では、「こころ」について身近な例や最新の研究を取り上げながら解説し、人との関わり方について理論的かつ具体的に言及していきます。受講者の皆さんには、本講義を通して、自分と他者の「こころ」の理解を深め、将来、専門職として繊細で誠実な心遣いができる、魅力的な人材になっていただきたいと思っています。 オフィスアワー：授業終了後

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/5	オリエンテーション 演習1	【授業の一般目標】 本講義の学習目標、評価基準、全体の流れを理解する。また、自分自身の「こころ」について理解を深める。 【行動目標 (SBOs)】 自分とは何か。自分の「こころ」とはどういうものなのか。 【準備学習項目・時間】 自分がどういう人間なのか考えておくこと。 【学習方略 (LS)】 講義／演習	山口慎史
第2回 4/12	人間性の心理 (パーソナリティ)	【授業の一般目標】 一人ひとりの行動には「その人らしさ」(パーソナリティ)があり、行動を理解するために必要であることを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 パーソナリティの概念やその障害について説明できる。 【準備学習項目・時間】 性格にはどのようなものが挙げられるか考えておくこと。 【学習方略 (LS)】 講義	山口慎史
第3回 4/19	健康の心理①	【授業の一般目標】 こころの健康とは何か、健康習慣、健康行動、ストレスの観点から理解を深める。 【行動目標 (SBOs)】 健康について説明ができる。ストレスの概念を理解する。 【準備学習項目・時間】 健康とは何か、健康と病気の違いについて考えておくこと。 【学習方略 (LS)】 講義	山口慎史

第4回 4/26	健康の心理②	<p>【授業の一般目標】 こころの健康を考える上で、重要な、こころの障害や疾患について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 こころの障害について説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 ストレスは良いのか、悪いのかを考えておくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	山口慎史
第5回 5/10	幸福の心理	<p>【授業の一般目標】 幸福とは何か理解を深め、幸福の行動について科学していく。また、ポジティブ心理学の動向にもふれていく。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 幸福を学術的に説明ができる。フロー体験について考える。</p> <p>【準備学習項目・時間】 幸福体験について話題を挙げておくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	山口慎史
第6回 5/17	感情と情動の心理	<p>【授業の一般目標】 日常生活における様々な感情について理解を深める。感情のコントロール法についてふれていく。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 感情と情動の違いを説明できる。欲求について考えてみる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 感情を何とかしようとした体験を考えておくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	山口慎史
第7回 5/24	やる気の心理	<p>【授業の一般目標】 人が行動を起こすには、必ず動機 (モチベーション) や欲求が存在する。その仕組み、概念を理解していく。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 動機づけのメカニズムや諸理論について知る。</p> <p>【準備学習項目・時間】 モチベーションを高める、維持する方法を考えてみる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	山口慎史
第8回 5/31	対人関係の心理① (自分とは何か)	<p>【授業の一般目標】 自分とは何か、どういう人間なのか、どういう行動をとる傾向があるのか、どのような心の特徴があるのかを理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 自分で自分を説明できる。自我についてふれていく。</p> <p>【準備学習項目・時間】 最近の悩みを考えてみる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	山口慎史
第9回 6/7	対人関係の心理② (対人魅力)	<p>【授業の一般目標】 人との関わりの中で展開される行動には、どのような心の特徴があるのかについて理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 他者の特徴をどのように捉え印象を持つのか説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 どんな人に魅力を感じるのか挙げておくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	山口慎史
第10回 6/14	対人関係の心理③ (援助の心理) 演習2	<p>【授業の一般目標】 「助ける」「助けられる」といった行動には、どのような心の特徴があるのかについて理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 援助意識、援助行動、援助要請行動の説明ができる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 援助した経験について話題を挙げておくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義/演習</p>	山口慎史

<p>第11回 6/21</p>	<p>発達心理学</p>	<p>【授業の一般目標】 発達過程に生じる心と行動の変化と特徴について理解を深めていく。 【行動目標 (SB0s)】 各発達段階の発達課題とその特徴について説明できる。 【準備学習項目・時間】 各発達段階でどのような悩みがあるのか考えておくこと。 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>山口慎史</p>
<p>第12回 6/28</p>	<p>社会心理学</p>	<p>【授業の一般目標】 人は集団の中でどのように行動するのか、どのような影響を与えるのかについて考え、理解する。 【行動目標 (SB0s)】 集団が人の行動に及ぼす影響について説明できる。 【準備学習項目・時間】 歯科医院ではどのような集団が理想か考えておくこと。 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>山口慎史</p>
<p>第13回 7/5</p>	<p>相談心理学</p>	<p>【授業の一般目標】 他者が抱えている様々な問題や気持ちの変化、障害への具体的な対応方法と支援の姿勢について理解を深めていく。 【行動目標 (SB0s)】 ロジャースのカウンセリングの原則を説明できる。 【準備学習項目・時間】 どんな相手だと相談しやすいか考えておくこと。 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>山口慎史</p>
<p>第14回 7/12</p>	<p>演習3 発表</p>	<p>【授業の一般目標】 1～13回の講義を念頭に、グループで協力し「理想の歯科医院」を導き出す。 【行動目標 (SB0s)】 様々な立場・分野における「心と行動」の理解に努める。 【準備学習項目・時間】 発表の準備 【学習方略 (LS)】 学生による発表</p>	<p>山口慎史</p>
<p>第15回 7/26 10:40～11:25 (7/19は休講)</p>	<p>課題レポート提出 まとめ</p>	<p>【授業の一般目標】 理想の歯科衛生士は、どのようなことができるかについて講義の復習を通して考えを深める。 【行動目標 (SB0s)】 演習1よりも客観的な「理想の歯科衛生士」を導き出す。 【準備学習項目・時間】 1～14回の授業を復習しておくこと。 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>山口慎史</p>